

## 新幹線西九州ルート開業フォーラム概要

日時：令和2年10月31日（土） 13:30～15:30  
場所：シーハットおおむらさくらホール  
参加者数：230名

### 1. プログラム

- 主催者(知事)あいさつ
- 大村市長あいさつ まちづくりの紹介
- 講演 指宿市観光協会会長 中村 勝信氏
- トークショー 鉄道ライター 恵 知仁氏

### 2. 講演 九州新幹線全線開業から考える「おもてなし」の大切さ

(公社)指宿市観光協会会長 指宿商工会議所副会頭  
中村 勝信氏

- D&S列車「いぶすきの玉手箱」の乗客への「手振り」は、観光関係者のみの「おもてなし」から、指宿市民も参加する「おもてなし」へと広がり、市民の意識も変わっていった。
- 手振りは、振る方も振られる方も感動、人と人の絆の大切さ、日本人がわすれていたもの、おもてなしの原点かも知れない。
- D&S列車「いぶすきの玉手箱」は、多くのお客様を運んで来てくれた。地元で出来ることは地元で（JRさんと共存共栄の心）行うことが重要。
- 「いぶたま」の走らない路線にも「おもてなし」を伝えるため、指宿駅から枕崎沿線の観光関係者と行政関係者とともに夢プロジェクトを立ち上げ、広域観光ルートの造成に取り組んだ。
- 開業の1年前には旅行商品づくりやメディアでの特集が始まる。この1年が勝負であり、県民、市民の熱い思いと柔軟な発想で、官民一体となっておもてなしを磨き上げ、長崎県に来られた方々に感動を与え、満足度を高めるようなおもてなしの取組が重要である。

### 3. トークショー JR全線20,000km全部に乗った私にとっての新幹線

鉄道ライター 恵 知仁氏

- 揺れが少ない新幹線を仕事場として活用していることや新幹線の良さ（災害に強いこと等）を紹介
- 新幹線が通勤や通学に利用されることとなる等、当初想定されていなかった状況も発生し、新幹線の影響力が大きいことを紹介